

令和4年度県営林年度実施計画の達成状況について

1 要旨・目的

公益的機能の持続的な発揮及び木材の安定的な供給を図ることを目的とする県営林事業について、令和4年度の実施状況を報告する。

2 現状・背景

令和4年度は、第2期県営林中期管理経営計画に基づき、事業地及び事業体の確保による計画的な木材生産や、コストの削減、有利販売を実施することにより、用材及びバイオマス材の安定供給に取り組んだ。

3 概要

(1) 成果目標

需要に応じた規格の木材生産などに取り組んだ結果、木材生産量の目標を達成した。

木材生産量 目標 47,600m³ ⇒ 実績 50,072m³

(2) 事業内容

事業地の確保などに向けて、次の取組を実施した。

区 分	取 組 内 容
事業地の確保	前年度に実施した先行調査の結果を基に、施業プラン書作成、土地所有者交渉を行い、事業地の早期確保に努めた。
事業体の確保	事業体が年間事業計画を立てられるよう、まとまりのある規模の事業地を早期発注するなどにより、事業体の確保に努めた。
コスト削減	仕分け機能を持つ木材集出荷施設に大ロットで出荷を行うことで、仕分け・運送コストの削減を図った。
有利販売	木材集出荷施設に対して、需要に応じた直接協定取引を行うことで、安定した収入を確保した。

(3) 事業計画と実績

木材生産の請負事業については、利用間伐において降雪等の影響により施業を中止したため、面積・材積とも実績が下回ったが、バイオマス材生産において需要増への対応から供給強化を図っており、請負事業全体では、木材生産量が計画を上回った。

また、立木販売については、全体の収支を勘案し、販売量を調整したため、計画を下回った。

保育については、アクセスなどの現場条件が悪い施業地が多く、施業コストが増えたため、計画を下回った。

区 分				計 画 (A)		実 績 (B)		増 減 (B)-(A)	
				面 積	材 積	面 積	材 積	面 積	材 積
木材生産	請負事業	用材	利用間伐	280 ha	16,800 m ³	218 ha	15,156 m ³	▲ 62 ha	▲ 1,644 m ³
			主伐	10 ha	2,600 m ³	0 ha	0 m ³	▲ 10 ha	▲ 2,600 m ³
			バイオマス材	－	4,200 m ³	－	13,846 m ³	－	9,646 m ³
			計	－	23,600 m ³	－	29,002 m ³	－	5,402 m ³
		立木販売(主伐)	80 ha	24,000 m ³	54 ha	21,070 m ³	▲ 26 ha	▲ 2,930 m ³	
		合計	－	47,600 m ³	－	50,072 m ³	－	2,472 m ³	
	保 育				200 ha	－	162 ha	－	▲ 38 ha
作業道開設(延長)				61,600 m	－	49,268 m	－	▲ 12,332 m	－

(4) 収支計画と実績

請負事業量の減により、木材生産の①売上高、②生産原価、③販売管理費は減少したが、需要に応じた規格の木材生産など有利販売に取り組んだことで、目標とする⑫経常利益を確保した。
(単位：千円)

区分	項 目	計画 (A)	実績 (B)	増減 (B-A)	備考 (主な増減理由)
木材生産	請負事業	262,966	248,371	▲ 14,595	請負事業量の減
	①売上高				
	立木販売	105,600	101,445	▲ 4,155	立木販売量の減
	計	368,566	349,816	▲ 18,750	
	②生産原価	272,030	238,414	▲ 33,616	請負事業量の減
	③販売管理費	172,072	140,455	▲ 31,617	請負事業量の減
	④営業利益	▲ 75,536	▲ 29,053	46,483	①-②-③
	⑤営業外収益	305,762	329,926	24,164	分収金 (R 3) の増加に伴う前年度繰越金の増
	⑥営業外費用	133,923	170,950	37,027	分収金 (R 4) の増
	⑦経常利益	96,303	129,923	33,620	④+⑤-⑥
保育	⑧販売管理費	102,367	87,003	▲ 15,364	消費税額の確定による公課費の減
	⑨営業外収益	24,656	19,601	▲ 5,055	立木補償金の減
	⑩営業外費用	4,449	1,352	▲ 3,097	立木補償に係る分収金の減
	⑪経常利益	▲ 82,160	▲ 68,754	13,406	⑨-⑧-⑩
⑫経常利益 計		14,143	61,169	47,026	⑦+⑪
⑬特別損失		144,990	144,825	▲ 165	林道賦課金の繰上返済に伴う利息相当分の減
⑭純利益		▲ 130,847	▲ 83,656	47,191	⑫-⑬ 一般会計からの繰入必要額

(5) 分収造林事業の経営改革に伴う一般会計の負担

令和4年度は、県営林特別会計への繰出金84百万円と第三セクター等改革推進債償還金1,289百万円を一般会計から支出した。

(単位：百万円)

区 分	年 度				備 考
	H25	H26～R3	R4	累計	
県営林特別会計への繰出金	—	1,166	84	1,250	⑭純利益の赤字について、一般会計で補填
第三セクター等改革推進債償還額	—	10,426	1,289	11,715	償還期間：H26～R5 償還予定額：13,001百万円
県債権放棄額	33,264	—	—	33,264	旧(一財)広島県農林振興センターの民事再生に伴う債権放棄

(6) 貸借対照表

固定資産は、森林資産が8百万円増加して5,608百万円となった。また、固定負債は、借入金の返済により94百万円減少して876百万円となった。こうした結果により、純資産は、4,642百万円となり、114百万円増加した。

(単位：百万円)

令和3年度決算				令和4年度決算見込			
流動資産	175	流動負債	275	流動資産	98	流動負債	188
固定資産	5,599	固定負債	970	固定資産	5,608	固定負債	876
〔森林資産 3,510〕 〔土地 2,089〕		純資産	4,528	〔森林資産 3,518〕 〔土地 2,089〕		純資産	4,642
計	5,774	計	5,774	計	5,705	計	5,705

※端数調整により合計が一致しない場合がある。